

平成29年度事業報告

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

1. 概要

本年度末の会員数は、学生会員が増えたものの、個人会員が若干減ったことと、専門研究会員を会員ではな
くしたことから、昨年度末に比べて810名減の4,336名であった。

理事会では、年間を通して会費の改定、専門研究会員の位置づけ、学術講演大会をはじめとする主要行事や
研究助成・国際交流支援等について審議したほか、予算管理を徹底し、財政基盤の強化・安定化、運営の適正
化に向けて討議した。本会の持続的な発展に向けて専門委員会として「将来構想委員会」「財務委員会」を設
け、中・長期的な課題の把握と方策について継続的に検討を行った。

春秋の学術講演大会は、第84回大会を首都大学東京で、2017年秋季大会を長崎大学で開催した。何れも講
演、シンポジウムが活発に行われ、企画した企業の展示等も盛況で両大会とも成功裏に終えた。

会誌「Electrochemistry」(年12回刊行)は、広域にわたる電気化学の学術領域で多くの論文や学術投稿が
なされた。2018年度からは論文を早期公開するために電子化し、J-Stageに掲示(オープンアクセス)する
「Electrochemistry」と、測定法、支部・委員会便り等の読み物を取りまとめた新たな情報誌「電気化学」を
季刊で発行することとした。

普及委員会主催の電気化学セミナーは、年4回開催し基礎から応用・実用までの最新情報提供や初心者のため
の測定法の実習など充実した内容が評価され、参加者多く好評だった。

産官学フォーラムは、東北支部との共催で東北大学において開催され、「将来のエネルギーシステムにおけ
る電気化学の役割」のテーマで3つの講演が行われ多くの参加者があった。

支部、専門委員会、研究技術懇談会の活動も積極的にを行い、時宜に合ったテーマ設定で多くの講演会、研究
会等を実施するとともに、若手研究者の育成・学究的見地からのセミナー等を活発に行った。

2. 平成29年度定時総会

平成29年3月7日(火) 代議員総数72名のうち出席者9名、議決権行使書提出者43名、委任状提出者
1名によって電気化学会会議室(東京)において開催した。

第1号議案	平成28年度事業報告承認の件
第2号議案	平成28年度決算報告・監査報告承認の件
第3号議案	平成29年度改選役員案承認の件
第4号議案	名誉会員承認の件
第5号議案	会費免除者承認の件

審議の結果、議決権行使書による出席を含めた出席代議員の議決権の過半数の賛成があったので、全ての議
案は原案通り承認された。

3. 臨時総会

平成29年10月27日(金) 代議員総数72名のうち出席者3名、議決権行使書提出者51名、よって電気化
学会会議室(東京)において開催した。

第1号議案	定款の変更
第2号議案	会費の改定

1号議案は、議決権行使書による出席を含め総代議員の半数以上が出席し、総代議員の議決権の3分の2以

上の賛成があったので原案通り承認された。

2号議案は、議決権行使書による出席を含めた出席代議員の議決権の過半数の賛成があったので、原案通り承認された。

3. 本部の事業活動

(1) 理事会

回	開催年月日	主要議事事項	会議の結果
第33回	2月21日	1. 平成29年前期(第44回)若手研究者の国際交流支援及び山田科学振興財団研究援助推薦申請結果 2. 平成29年度電気化学会各賞受賞者選考 3. 大会学術企画委員会からの提案 4. アジア電気化学(ACEC)会議 5. 年会費の値上げ 6. 専門研究会員の位置づけ 7. 平成29年度定時総会提出議案の検討 8. 電気化学普及委員会企画行事	全議案承認された
第34回	3月7日	平成29年年度会長、副会長、業務執行理事の選任	同上
第35回	4月18日	1. 平成29年度上期(第44回)若手研究者国際交流支援追加選考結果 2. 平成29年度後期(第45回)若手研究者の国際交流支援募集 3. 編集委員会からの審議事項 4. 加藤記念賞(加藤科学振興会)の候補者推薦 5. 平成29年度各委員会委員の選任 6. 各賞選考方法とスケジュール 7. 専門研究会員の位置づけ	同上
第36回	7月14日	1. 平成29年度後期(第45回)若手研究者の国際交流支援の選考 2. 加藤記念賞(加藤科学振興会)への候補者推薦選考 3. 平成30年度電気化学会各賞推薦募集 4. 年会費改定、シニア会員の新設 5. 専門研究会員の位置づけ 6. 定款の変更 7. 支部会員の位置づけ 8. 東海支部・九州支部合同シンポジウムへの本部からの支援 9. 事務局業務の効率化と体制の確認	同上
第37回	9月15日	1. 大会学術企画委員会からの審議事項 2. 平成30年度前期(第46回)若手研究者の国際交流支援の募集要領 3. 東京応化科学技術振興財団からの助成候補者の推薦 4. 加藤記念講演会講師の選任 5. 平成30年度予算 6. PRiME2020 7. 2017年度電気化学会工場見学会 8. 将来構想委員会からの緊急提案 9. 事務局員の就業規則の一部改訂 10. 事務局の移転	同上
第38回	12月13日	1. 平成30年度電気化学会各賞選考 2. 東京応化科学技術振興財団研究助成・国際交流助成候補者の選考 3. 大会関係審議事項 4. 平成30年度功績賞受賞候補者の推薦 5. 会費免除者の推薦 6. 定款細則の変更 7. 「功績賞等受賞者の会費免除に関する規則」の改訂 8. シニア会員の申請及び審査 9. 平成30年度事業計画と収支予算 10. 平成30年度定時総会議案	同上

※会員の入退会、支部・委員会・研究懇談会の開催計画、共催、協賛、後援事業の承認、会計報告、編集報告は定例議題として毎回審議・報告

(2) 業務執行理事会 (開催7回) 委員長：西方 篤 (東京工大)

会長、副会長及び業務執行理事で構成し、原則として理事会開催前に開催し、理事会の効率化をはかるために理事会へ付議事項を協議するとともに、理事会の決定事項以外の運営に関する重要事項を決定するほか、学会経営に関する諸問題の討議や情報交換等を行った。

(3) 編集委員会 (開催5回) 委員長：内田裕之 (山梨大学)

①編集理事・幹事会、編集委員会で会誌の発行状況を確認するとともに、論文、特集、読み物等の編集方針、内容につき討議・決定を行った。

②会誌の改定について検討を進め、新たな体制を決定した。

i) 論文は J-Stage にアップし電子化 (媒体は「Electrochemistry」として継続し、オープンアクセス可)

ii) 測定法や支部・委員会便りなど、読み物を主体とするコミュニケーションを主体とする季刊誌「電気化学」を新たに創刊

③会誌「Electrochemistry (電気化学および工業物理化学)」の刊行

i) 発行回数：12回(第84巻1号～12号) 総頁数：1,106頁

ii) 発行部数45,000部 (累計)

(4) 役員選考委員会 (開催2回) 委員長：渡邊 正義 (横浜国立大学)

役員等選考委員会規則に従って、本会次期役員 (平成30年度) の選考を行った。

(5) 各賞選考委員会 (開催2回) 委員長：平井 良典 (旭硝子株)

表彰規則に従って、平成29年度及び平成30年度各賞の選考を行った。

[平成29年度]

賞名	氏名・研究テーマ等
功績賞	熊谷 直昭 (岩手大学)
学会賞(武井賞)	内田 裕之 (山梨大学クリーンエネルギー研究センター) 「燃料電池反応の複合解析に基づく高活性・高耐久性電極触媒の研究開発」
学術賞	鳥本 司 (名古屋大学大学院工学研究科) 「精密ナノ構造制御による金属・半導体粒子の高機能化と応用」
技術賞(棚橋賞)	森川健志、佐藤俊介、荒井健男、鈴木登美子、上村恵子、梶野 勉 (豊田中央研究所) 「二酸化炭素・水・太陽光から有機物を合成する 半導体-分子触媒の複合系の開発」
進歩賞(佐野賞)	上松 太郎 (大阪大学大学院工学研究科附属オープンイノベーション教育研究センター) 「電子・光を利用した金属・半導体ナノ粒子の合成法と特性評価法の開発と新たな材料開発への展開」
	中村 崇司 (東北大学多元物質科学研究所) 「酸素不定比性に着目した機能性酸化物の電気化学的機能発現に関する研究」
	山田 裕貴 (東京大学大学院工学系研究科) 「高濃度電解液の新機能開拓と蓄電池応用」
女性躍進賞	藤原 直子 (産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域電池技術研究部門) 「固体高分子電解質を用いる電気化学デバイス 構築のための電極開発に関する研究」
	柳田 保子 (東京工業大学科学技術創生研究院 未来産業技術研究所) 「バイオ計測のためのマイクロ・ナノデバイスの開発」
論文賞	白井 理、七里 慧、北隅優希、加納健司 (京都大学大学院農学研究科) 「Coupling of Proton Transport across Planar Lipid Bilayer and Electron Transport Catalyzed by Membrane-bound Enzyme D-Fructose Dehydrogenase Vol. 84, 5月号, p. 328-333」
	大池 諒、岡本悠佑、中村崇司、徳島 高、雨澤浩史 (東北大学工学研究科、理化学研究所、東北大学環境科学研究科、東北大学多元物質科学研究所) 「In-situ Simultaneous Soft X-ray Absorption and Emission Spectroscopy under

論文賞	Controlled Atmosphere and Temperature Vol. 84, 10月号, p. 793-796」
	松原 嵩、土屋由佳、山中恵介、光原 圭、太田俊明、藪内直明 (東京電機大学、立命館大学) 「Synthesis and Electrode Performance of Li ₄ MoO ₅ -LiFeO ₂ Binary System as Positive Electrode Materials for Rechargeable Lithium Batteries Vol. 84, 10月号, p. 797-801」
	橋上 聖、川西将之、吉見 啓、氏家 諭、稲垣 亨、橋之口道宏、土井貴之、稲葉 稔 (関西電力(株) 同志社大学) 「Suppression of Manganese-ion Dissolution by SiO ₂ Aerosol Addition from Spray Pyrolyzed Li ₂ MnO ₃ -LiMn _{1/3} Ni _{1/3} Co _{1/3} O ₂ Vol. 84, 11月号, p. 842-847」

[平成 30 年度]

賞 名	氏 名 ・ 研究テーマ等
功績賞	内山俊一 (埼玉工業大学)、堀場達雄 (東京理科大学)
学会賞(武井賞)	大谷 文章 (北海道大学触媒科学研究所) 「光触媒反応の物理化学的解析による機構解明と応用—半導体電気化学概念の限界解明とその拡張」
学術賞	杉本 渉 (信州大学 環境・エネルギー材料科学研究所) 「スーパーキャパシタおよび燃料電池触媒への応用を展望した導電性ナノシート、ナノ粒子の開発」
技術賞(棚橋賞)	光田 憲朗、竹村 大吾、原 聡 (三菱電機株) 「多極参照電極付き単セルを用いた各種電気化学デバイスの特異現象の解析」
進歩賞(佐野賞)	亀山 達矢 (名古屋大学大学院工学研究科応用物質化学専攻) 「高度な光利用を可能にする低毒性半導体量子ドットの開発」
	清水 章弘 (大阪大学大学院基礎工学研究科) 「活性種を安定化して蓄積する有機電子移動反応の開発と有機蓄電材料開発への応用」
	南 豪 (東京大学生産技術研究所) 「物質・環境系部門 分子認識能を賦与した有機薄膜トランジスタ型化学センサの創製」
女性躍進賞	小野 陽子 (日本電信電話株) NTT 先端集積デバイス研究所 「創エネ・蓄エネを目指した光触媒材料及び電池電極材料の研究開発」
	喜多條鮎子 (九州大学先端物質化学研究所) 「次世代蓄電池の構築を目指したレアメタルフリー正極材料開発」
論文賞	中本康介 坂本 遼、伊藤正人、喜多條 鮎子、岡田重人 (九州大学) 「Effect of Concentrated Electrolyte on Aqueous Sodium-ion Battery with Sodium Manganese Hexacyanoferrate Cathode」 Vol. 85, 4月号, p 179-185
	孫 鶴、孫 麗娜、杉浦 隆、Matthew Schuette White、Philipp Stadler、Niyazi Serdar Sariciftci、吉田 司 (山形大学、岐阜大学、ベルモント大学、ヨハネス・ケプラー大学) 「Microwave-assisted Hydrothermal Synthesis of Structure-controlled ZnO Nanocrystals and Their Properties in Dye-sensitized Solar Cells」 Vol. 85, 5月号, p 253-261
	薄木伸哉、内田悟史、松井由紀子、山縣雅紀、日名子英範 石川正司 (関西大学、旭化成(株)) 「Preparation of Micropore-rich High Surface Area Activated Carbon from N-doped Carbon Precursor and Its Application to Positive Electrode in Lithium-sulfur Battery」 Vol. 85, 10月号, p 650-655

- (6) 褒賞等推薦委員会（開催4回） 委員長：村山 英樹（三菱ケミカル株）
褒賞等推薦委員会規則に従って、以下の支援・推薦等審議を行った。
①第45回及び46回若手研究者の国際交流支援
②東京応化科学技術振興財団の研究費助成・国際交流助成候補者の選考
③加藤記念賞（加藤科学振興会）の候補者推薦選考
- (7) 大会学術企画委員会（開催2回）委員長：光島 重徳（横浜国立大学）
大会実行委員会と連携して、電気化学会第84回大会、2017年秋季大会の企画・運営をした他、以降のその後の開催場所の選定を行った。
①電気化学会第84回大会
i) 日程 3月25日（土）～27日（月）
ii) 場所 首都大学東京 南大沢キャンパス
iii) 参加者 1,530名
iv) 講演数 793件
②2017年秋季大会
i) 日程 9月10日（日）～11日（月）
ii) 場所 長崎大学 文教キャンパス
iii) 参加者 906名
iv) 講演数 468件
- (8) 支部長・専門委員会委員長、研究技術懇談会主査及び業務執行理事との合同連絡会（開催2回）
第84回大会及び2017年秋季大会時に開催。
会費改定、専門研究会員の位置づけ等について説明と質疑応答
- (9) 電気化学普及委員会（開催5回）委員長：片山 靖（慶應義塾大学）
電気化学の普及・啓発のため以下の電気化学セミナーを実施。基礎から実践まで幅広いテーマと充実した講師陣が好評で多くの参加があった。
① 電気化学セミナー1「最先端電池技術ー2017」
i) 日時 1月19日（木）～20日（金）
ii) 場所 タワーホール船堀 大ホール
iii) 講義数 18件
iv) 参加者 151名
② 電気化学セミナー2「初心者のための電気化学測定法ー基礎編」
i) 日時 6月7日（月）
ii) 場所 慶應義塾大学日吉キャンパス・来往舎・シンポジウムスペース
iii) 講義数 5件
iv) 参加者 78名
③ 電気化学セミナー3「初心者のための電気化学測定法ー実習編」
i) 日時 9月4日（月）～5日（火）
ii) 場所 東京農工大学小金井キャンパス
iii) 講義数 3件、実験演習8件
iv) 参加者 46名
④ 電気化学セミナー4「実務に役立つ電気化学測定ー高度なインピーダンス測定の実際ー」
i) 日時 12月12日（月）
ii) 場所 東京理科大学 森戸記念館
iii) 講演 3件
iv) 参加者 31名

- ⑤電気化学会主催見学会（関東支部共催）
- i) 日 時 12月8日（金）
 - ii) 場 所 旭硝子（株）相模原工場（神奈川県愛甲郡愛川町角田426-1）
 - iii) 内 容 自動車用安全ガラスの製造・成形工程を見学
 - iv) 参加者 8名
- (10) 産官学フォーラム運営委員会（開催1回）委員長：池谷 知彦（電力中央研究所）
フォーラムは支部と共催することとなっており、2017年度は東北支部で開催
- ①日 時 11月24日（土）
 - ②場 所 東北大学大学院環境科学研究科 本館講義棟
 - ③講 演 テーマ：「将来のエネルギーシステムにおける電気化学の役割」、講師3名
 - ④参加者 95名
- (11) 男女共同参画推進委員会（開催2回）委員長：斉藤美佳子（東京農工大学）
- ①「女性躍進賞」応募要件の検討・変更
 - ②第84回大会、2017年秋季大会の企画である「ランチ付き講演会」（キャリアパスの話&フリートーク）を企画、実施。
同時に行われた学生と企業のマッチングである「企業説明会」にも参画し、学生会員のキャリア形成の支援も行った。
- (12) その他の活動
- ①第35回加藤記念講演会（加藤科学振興会の支援により実施）
 - i) 日 時 3月26日（日）（第84回大会時）に開催。
 - ii) 講 師 谷口 功（国立高等専門学校機構理事長）
 - iii) テーマ 「生体分子の生物電気化学的解析のための機能電極の開発とその応用」
 - ②若手研究者交流会（若手研究者交流会実施支部への助成
第23回若手研究者交流会（北海道支部）、第31回電気化学若手の会（東北支部）、第35回夏の学校（関東支部）、2017年東海地区ヤングエレクトロケミスト研究会（東海支部）、北陸支部春季大会若手の会（北陸支部）、第2回関西電気化学研究会（関西支部）、トークシャワー・イン・九州2017（九州支部）

4. 支部の事業活動

- (1) 北海道支部 支部長：幅崎 浩樹（北海道大学）
- ① 幹事会
 - i) 第1回常任幹事会（4月6日、メール審議）
 - ii) 第1回支部幹事会（11月16日、北海道大学工学部 材料・化学棟 4F ゼミ室）
 - iii) 第2回支部常任幹事会（2018年1月4日、メール審議）
 - iv) 支部総会（2018年1月10日、北海道大学工学部 材料・化学棟 5F ゼミ室）
 - ② セミナー（共催を含む）
 - i) 化学系学協会北海道支部2017年冬季研究発表会（1月17日・18日、札幌）
 - ii) 第33回ライラックセミナー・第23回若手研究者交流会（6月10日・11日、小樽）
 - iii) 電気化学会九州支部・東海支部合同シンポジウム（9月14・15日、大分、北海道支部後援）
 - ③ 講演会
 - i) 学術講演会：環境物質科学セミナー、北大環境科学院と共催（5月29日、北大環境科学院）
 - ii) 学術講演会：第174回物質化学セミナー、北大物質化学部門、腐食防食学会・表面技術協会・軽金属学会各北海道支部と共催（6月2日、北大工学部 材料・化学棟）
 - iii) 学術講演会：第175回物質化学セミナー、北大物質化学部門、腐食防食学会・表面技術協会・軽金属学会各北海道支部と共催（6月14日、北大工学部 材料・化学棟）

- iv) 学術講演会: 第 178 回物質化学セミナー、北大物質化学部門、表面技術協会・腐食防食学会各北海道支部と共催(6月29日、北大フロンティア応用科学研究棟)
- v) 学術講演会: 第 179 回物質化学セミナー、北大物質化学部門、表面技術協会・腐食防食学会各北海道支部と共催(6月29日、北大フロンティア応用科学研究棟)
- vi) 学術講演会: 化学部門特別講演会、北大化学部門、日本化学会北海道支部、北海道大学物質科学フロンティアを開拓するAmbitiousリーダー育成プログラムと共催(6月21日、講師Deju Ye教授、北海道大学 理学部)
- vii) 学術講演会: 電気化学会北海道支部講演会、電気化学会有機電気化学研究会主催、北海道大学大学院工学研究院フロンティア化学教育研究センターと共催(6月22日、講師鈴木孝紀先生、北大フロンティア応用科学研究棟)
- viii) 学術講演会: 電気化学会北海道支部講演会、電気化学会有機電気化学研究会主催、北海道大学大学院工学研究院フロンティア化学教育研究センターと共催(6月22日、講師昆野昭則先生、北大フロンティア応用科学研究棟)
- ix) 学術講演会: フロンティア化学教育研究センター講演会、北大フロンティア化学教育研究センターと共催(7月12日、北大工学部 材料・化学棟)
- x) 学術講演会: 第 181 回物質化学セミナー、北大物質化学部門、腐食防食学会・表面技術協会各北海道支部と共催(8月18日、北大工学部 材料・化学棟)
- XI) 学術講演会: 第 182 回物質化学セミナー、北大物質化学部門、表面技術協会・腐食防食学会各北海道支部と共催(9月22日、北大工学部 材料・化学棟)

(2) 東北支部 支部長: 川田 達也 (東北大学)

①総会、委員会

支部総会 11月24日 支部役員会 8月7日、11月24日

②講演会、セミナー(共催を含む)

- i) 化学系学協会東北大会(9月16日~17日、盛岡) 参加者 677名(共催)
- ii) 平成29年度電気化学会 産官学フォーラム(11月24日、仙台) 参加者 95名
- iii) 第31回電化東北若手の会(11月24日、秋保) 参加者 60名(主催)
- iv) 第48回セミコンファレンス(11月25日、秋保) 参加者 60名(主催)

③協賛

- i) 第17回夏休み子ども科学キャンパス(7月25日~26日、仙台)
- ii) 第12回秋休み子ども科学キャンパス (10月10~11日、仙台) 参加者 378名、東北大学、仙台市教育委員会に協賛

(3) 関東支部 支部長: 馬飼野 信一 (神奈川県立産業技術総合研究所)

①総会、幹事会

- i) 平成29年度総会、第412回幹事会・第114回サイエンスレクチャー(2月10日、東京)
- ii) 第413回幹事会、第115回サイエンスレクチャー(6月1日、東京)
- iii) 第414回幹事会、第116回サイエンスレクチャー(7月20日、東京)
- iv) 第415回幹事会、第117回サイエンスレクチャー(10月26日、東京)
- v) 第416回幹事会、第118回サイエンスレクチャー(12月14日、東京)

②セミナー、見学会

- i) 第46回先端科学セミナー「鉄筋コンクリート構造物の腐食劣化評価と維持管理-電気化学からのアプローチ」(7月21日、東京) 参加者 49名
- ii) 第35回夏の学校(9月25日~26日、八王子) 参加者 90名
- iii) 第53回学際領域セミナー「医薬工連携: 隠れたニーズとシーズを探る」(11月2日、東京) 参加者 25名

- iv) 2017 年関東支部セミナー「リチウムイオン電池の寿命劣化解析の最新手法」(12月4日、東京)
参加者 33 名
 - v) 平成 29 年度電気化学普及委員会・関東支部合同見学会「旭硝子：相模工場」
(12月8日、神奈川県) 参加者 8 名
- (4) 東海支部 支部長：今西 誠之(三重大学)
- ①総会、役員会
 - i) 通常総会、幹事・常議員合同役員会、工場見学会(2月17日、湖西)
 - ii) 幹事・常議員合同役員会(12月8日、名古屋)
 - ②講演会、研究会(共催を含む)
 - i) 電気化学研究発表会 特別討論会「次世代エネルギーに挑む電気化学」(11月12日～13日、岐阜)
参加者 40 名 (中化連秋季大会と共催)
 - ii) 電気化学会九州支部・東海支部合同シンポジウム「トークシャワー・イン・九州 2017, 2017 東海地区
ヤングエレクトロケミスト研究会」(9月14～15日、大分)(九州支部と共催) 参加者 95 名
 - iii) 東海化学工業会セミナー「水素エネルギー社会の実現に向けて」(12月1日、名古屋)
(東海化学工業会と共催) 参加者 51 名
 - ③協賛
 - i) 「接着講座マスターコース」日本接着学会中部支部に協賛
 - ii) 「第 10 回機器分析講習会」化学工学会東海支部に協賛
 - iii) 「第 41 回基礎化学工学演習講座」化学工学会東海支部に協賛
 - iv) 「第 112 回東海技術サロン」東海化学工業会に協賛
 - v) 「第 27 回基礎および最新の分析化学講習会」日本分析化学会中部支部に協賛
 - vi) 「第 27 回東海ミニシンポジウム」高分子学会東海支部に協賛
 - vii) 「色材アドバンスセミナー2017」色材協会中部支部へ協賛
- (5) 北陸支部 支部長：米沢 晋(福井大学)
- ① 総会、幹事会
 - i) 通常総会・幹事会(1月22日、富山)
 - ii) 幹事会(5月26日、福井)
 - iii) 幹事会(9月15日、富山)
 - ②大会、講演会
 - i) 春季大会(5月26～27日、福井)参加者 27 名
 - ii) 秋季大会・共催：ECS日本支部、協賛：日本セラミック協会北陸支部、表面技術協会中部支部
(9月15日～16日、福井) 参加者 43 名
- (6) 関西支部 支部長：内本 喜晴(京都大学)
- ①総会、役員会
 - i) 通常総会・講演会・見学会(2月1日、京都)
 - ii) 第 1 回役員会・幹事会(5月16日、京都)
 - iii) 第 1 回常任幹事会(3月14日、京都)
 - iv) 第 2 回常任幹事会(7月3日、京都)
 - v) 第 3 回常任幹事会(10月26日、京都)
 - vi) 第 4 回常任幹事会・第 2 回役員会・幹事会/顧問懇談会(12月18日、京都)
 - vii) 役員選考委員会(10月23日、京都)
 - ②セミナー、講演会、研究会
 - i) 第 47 回電気化学講習会(10月26日～27日、京都) 参加者 145 名
 - ii) 第 57 回電気化学セミナー(7月3日～4日、京都) 参加者 228 名

- iii) 第1回関西電気化学研究会(7月15日、京都) 参加者189名
- iv) 第2回関西電気化学研究会(9月16日、滋賀) 参加者123名
- v) 第3回関西電気化学研究会(12月2日、大阪) 参加者270名
- vi) 岡山地区講演会(9月26日、岡山) 参加者41名

(7) 九州支部 支部長：清水 康博 (長崎大学)

①総会、役員会

- i) 第1回幹事会・総会(2月7日、長崎)
- ii) 第2回幹事会(11月7日、岩国)
- iii) 幹事常議員会(5月12日、福岡)

②大会、講習会、講演会(共催を含む)

- i) 春季見学会(2月7日、長崎) 参加者15名
- ii) 第54回化学関連支部合同九州大会(7月1日、北九州) 参加者900名 (化学関連九州支部と共催)
- iii) 「トークシャワー・イン・九州2017」 (9月14~15日、大分) (東海支部と共催) 参加者95名
- iv) 第56回工業物理化学講習会(10月13日、福岡) 参加者40名
- v) 秋季講演会(11月7日、岩国) 参加者13名
- vi) 秋季見学会(11月8日、岩国) 参加者12名

③協賛

- i) 「第58回電池討論会」電池技術委員会に協賛
- ii) 「第51回基礎科学部会セミナー」日本セラミック協会基礎科学部会に協賛
- iii) 「第58回分析化学講習会」日本分析化学会九州支部に協賛

5. 専門委員会の事業活動

(1) 電池技術委員会 委員長：稲葉 稔 (同志社大学)

①委員会と講演会

- i) 第385回電池技術委員会(2月7日、大阪) 参加者79名
- ii) 第386回電池技術委員会(6月9日、横浜) 参加者67名
- iii) 第387回電池技術委員会(9月21日、名古屋) 参加者87名
- iv) 第388回電池技術委員会(11月14日~11月16日、福岡) 第58回電池討論会開催時に実施
- v) 第389回電池技術委員会(12月15日、京都) 参加者91名
- vi) 電気化学会第84回大会シンポジウム「電池の新しい展開」(3月25日~27日、首都大学東京)

②第58回電池討論会(11月14日~11月16日、福岡) 講演数543件、参加者総数2,575名(海外368名)

③新電池構想部会

- i) 第99回講演会「薄膜電池にみる固体電池の科学」(4月18日、東京)、参加者101名
- ii) 第100回講演会「ポストリチウム電池 一次世代を担う若手研究者の挑戦」(7月28日、京都) 参加者117名
- iii) 第101回講演会「将来型電池・キャパシタのための新容量発現機構の探求」(10月23日、大阪) 参加者73名

④出版

「電池技術」第29巻を12月7日に出版

⑤電池技術委員会賞の表彰(11月15日、福岡)

⑥協賛・共催

電気化学セミナー1、電気化学会関東支部などへの協賛20件

電気化学会第84回大会シンポジウム「電池の新しい展開」を大会実行委員会と共催するなど共催4件

(2) 腐食専門委員会 委員長：安住 和久（北海道大学）

①シンポジウム、セミナー

- i) 腐食科学と表面処理：新技術の応用「電気化学会第84回大会シンポジウム」(3月26日、首都大学)
招待講演1件、参加者40名、
- ii) 社会基盤を支える腐食科学と表面処理技術「2017年電気化学秋季大会」(9月11日、首都大学)
招待講演2件、参加者40名、
- iii) コロージョン・ドリーム2017若手研究者セミナー(11月24日、大阪大学) 講演11件、
参加者18名

(3) 溶融塩委員会 委員長：竹中 俊英（関西大学）

①総会、役員会

- i) 総会・第1回役員会（1月27日、大阪）
- ii) 第2回役員会（6月29日、東京）
- iii) 第3回役員会（9月29日、三重）
- iv) 第4回役員会（11月30日、大阪）

②委員会、討論会

- i) 第192回委員会（1月27日、大阪）参加者37名
- ii) 電気化学会第84回大会シンポジウム「溶融塩化学の最前線」（3月25日～27日、東京）講演28件
- iii) 第193回委員会・見学会(6月29日、東京) 参加者24名
- iv) 第194回委員会（9月29日、三重）参加者19名
- v) 第49回溶融塩化学討論会（11月30日～12月1日、大阪）参加者89名

③出版

「溶融塩および高温化学」発行

第60巻 第1号(1月27日)、第2号(6月29日)、第3号(9月29日)

④表彰

- i) 平成29年度溶融塩賞授与(1月27日)
- ii) 平成29年度溶融塩奨励賞授与(12月1日)

(4) 電子材料委員会 委員長：新宮原 正三（関西大学）

①委員会

- i) 第125回委員会(8月25日、東京)
- ii) 第126回委員会(12月14日、東京)

②講演会(共催を含む)

- i) 第81回半導体・集積回路技術シンポジウム(8月24日～25日、東京) 参加者53名
- ii) 電気化学会第84回大会「電子材料及びナノ機能素子技術」（3月25日27日、東京）

(5) 電解科学技術委員会 委員長：前田 康久（静岡大学）

①総会、役員会、委員会

- i) 総会・第1回役員会・第101回委員会(2月8日、東京)
- ii) 第2回役員会・第102回委員会(6月8日、大阪)
- iii) 第3回役員会・第103回委員会(9月13日、大分)
- iv) 第4回役員会(11月21日、京都)

②討論会・研究会

- i) 第41回電解技術討論会ーソーダ工業技術討論会ー「サステイナブル社会の実現に貢献する電解技術」
(11月21日～22日、京都) 参加者104名
- ii) 第27回電極材料研究会(7月27日、埼玉) 参加者28名
- iii) 第18回R&D研究懇談会(6月8日、大阪) 参加者37名

- iv) 第28回電解プロセス研究会(9月13日、大分) 参加者18名
- v) 電気化学会第84回大会シンポジウム「電解技術の新展開」(3月25日、大阪)

③表彰

委員会賞の表彰(11月21日)

(6) 化学センサ研究会 会長：丹羽 修(埼玉工大)

①研究会(共催を含む)

- i) 第89回化学センサ研究会(1月19日、長崎) 参加者82名
- ii) 第90回化学センサ研究会(8月24日～25日、京都) 参加者93名
- iii) 電気化学会第84回大会「第61回化学センサ研究発表会」(3月25日～27日、東京)
- iv) 電気化学秋季大会「第62回化学センサ研究発表会」(9月10日～11日、長崎)

②出版

「Chemical Sensors」の発行 Vol. 33 No. 1(3月31日)、Vol. 33 No. 2(6月30日)、
Vol. 33 No. 3(9月30日)、Vol. 33 No. 4(12月31日)、Vol. 33 Supplement A(3月25日)
Vol. 33 Supplement B(9月10日)

③表彰

平成29年度(第20回) 清山賞

④協賛

- i) 「第30回秋季シンポジウム」日本セラミックス協会に協賛
- ii) 「8th International Conference on Electroceramics (ICE2017)」に協賛
- iii) 電気化学セミナー2、3への協賛

(7) キャパシタ技術委員会 委員長：丸茂 千郷(マルモトジュー アドバンスト エンバイロメント)

①運営委員会

- i) 第1回運営役員会(1月16日、吹田)
- ii) 第2回運営役員会(3月25日、吹田)
- iii) 第3回運営役員会(9月10～11日、東京)
- iii) 第4回運営役員会(11月6日、大阪)

②研究会、講演会

- i) 第1回研究会(1月16日、吹田) 参加者59名
- ii) 第2回研究会 電気化学会第84回大会シンポジウム「キャパシタ技術の新しい展開」
(3月25日～27日、八王子)
- iii) 第3回研究会(6月23日、小金井) 参加者59名
- iv) 第4回研究会「次世代キャパシタへの期待—拡大するキャパシタの応用—」(9月10日、長崎)
参加者78名

③講演会

第1回電気化学キャパシタ講習会 参加者54名(11月6日大阪市) 参加者54名

④協賛

- i) 平成28年度 公開シンポジウム
主催：(一財)大阪科学技術センター アドバンスト・バッテリー技術研究会
平成29年1月24日(大阪科学技術センター、大阪府大阪市)
- ii) 第58回電池討論会
主催：(公社)電気化学会 電池技術委員会
平成29年11月14～16日(福岡国際会議場、福岡県福岡市)

(8) エネルギー会議 議長：太田 健一郎 (横浜国立大学)

①幹事会

- i) 第43回幹事会(3月25日、東京)
- ii) 第44回幹事会(7月24日、宮城)
- iii) 第45回幹事会(12月1日、東京)

②研究会

- i) 電気化学会第84回大会シンポジウム「電力貯蔵技術の新展開」(第39回電力貯蔵技術研究会)
(3月25日、東京)
- ii) 第40回電力貯蔵技術研究会 東北電力(株)西仙台変電所、研究開発センター見学会(7月25日、仙台)
参加者41名
- iii) 第41回電力貯蔵技術研究会 HONDA スマート水素ステーション見学及び講演会(12月1日、東京)
参加者49名
- iv) 新レドックス系エネルギー技術研究WG第2回研究会(7月13日、東京) 参加者36名

③広報

電力貯蔵技術研究会ニュースのメール配信

6. 研究技術懇談会の活動

(1) 光電気化学研究懇談会 主査：昆野 昭則 (静岡大学)

①シンポジウム

- i) 電気化学会第84回大会シンポジウム「光電気化学とエネルギーの変換」(3月25日～27日、東京)
- ii) 2017年電気化学秋季大会シンポジウム「同上」(9月10日～11日、長崎)

②表彰

第13回Honda-Fujishima Prizeの授与

(2) 燃料電池研究会 主査：内田 裕之 (山梨大学)

①セミナー、シンポジウム

- i) 第135回セミナー(4月28日、東京)「電解質材料の開発動向と応用展開」参加者52名
- ii) 第136回セミナー(7月14日、東京)「定置用PEFCの最新動向」参加者48名
- iii) 第137回セミナー(10月19日、東京)「水素エネルギーの最新動向」参加者42名
- iv) 第138回セミナー(12月22日、東京)「海外学会における燃料電池関連の発表紹介」参加者33名
- v) 電気化学会第84回大会シンポジウム「燃料電池の展開—材料からシステムまで」
(3月25日～27日、東京)
- vi) 第24回燃料電池シンポジウム(5月25日～26日、東京)

②協賛

- i) 「平成29年度第3回研究会」キャパシタ技術委員会に協賛
- ii) 「第46回先端科学セミナー」関東支部に協賛
- iii) 「第47回電気化学講習会」関西支部に協賛
- iv) 「第1回電気化学キャパシタ講習会」キャパシタ技術委員会に協賛
- v) 「第58回電池討論会」電池技術委員会に協賛

(3) クロモジェニック研究会 主査：吉村 和記 (産業技術総合研究所)

①幹事会

- i) 第1回(3月26日、東京)

②研究会、シンポジウム

- i) 電気化学会第84回大会シンポジウム「クロモジェニック材料の新展開」(3月26日、東京)

(4) 蛍光体研究懇談会 主査：今村 伸 ((株)日立製作所)

①総会・幹事会

- i) 第1回 (2月17日、東京)
- ii) 第2回 (3月25日、大阪)
- iii) 第3回 (6月2日、東京)
- iv) 第4回 (8月25日、東京)
- v) 総会・第5回 (11月24日、東京)

②講演会

- i) 第366回 (2月17日、東京)
- ii) 第367回 電気化学会第84回大会シンポジウム「蛍光体とその応用」 (3月25日、東京)
- iii) 第368回 (6月25日、東京)
- iv) 第369回 (8月25日、東京)
- v) 第370回 (11月24日、東京)

(5) ナノ・マイクロファブ리케이션研究会 主査：北本 仁孝 (東京工業大学)

①講演会、見学会、研究会(共催を含む)

- i) 電気化学会第84回大会シンポジウム「マイクロ～ナノ構造形成のための先端技術」
(3月25日、東京) 参加者60名
- ii) 合同研究会 (4月22日、東京) 表面技術協会、表協エレクトロニクス部会、マテリアルズ・ラーニング研究会との共催 参加者50名
- iii) 合同見学会(7月24日、神奈川) 関東学院大学・材料表面工学研究所
表面技術協会、表協エレクトロニクス部会、JIEP・マイクロファブ리케이션研究会との共催 参加者14名
- iv) 2017年電気化学会 秋季大会シンポジウム「マイクロ～ナノ構造形成のための先端技術」
(9月10日、長崎) 参加者60名
- vii) 合同研究会(12月23日、京都) 表面技術協会、表協エレクトロニクス部会、マテリアルズ・ラーニング研究会との共催
参加者40名

(6) 分子機能電極研究会 主査：北村 房男 (東京工業大学)

①講演会

- i) 電気化学会第84回大会シンポジウム「分子機能電極—界面電子移動制御とその応用」
(3月25日～27日、東京) 参加者80名
- ii) 2017年電気化学秋季大会シンポジウム「分子機能電極—界面電子移動制御とその応用」
(9月10日～11日、長崎) 参加者50名

(7) 生物工学研究会 主査：早出 広司 (東京農工大学) :11月まで 舟橋 久景(広島大学)

①講演会

- i) 電気化学会第84回大会シンポジウム「生命科学と電気化学」(3月25日～27日、首都大学東京)講演
48件
- ii) 電気化学会秋季大会「生命科学と電気化学」(9月10日～11日、長崎大学)講演46件

(8) 固体化学の新しい指針を探る研究会 主査：山口 周 (東京大学)

① 幹事会

- i) 第1回 (3月3日、東京)
- ii) 第2回 (6月2日、東京)

② 研究会、講習会

- i) 第83回研究会「若手の会」(3月3日、東京) 参加者56名
- ii) 第84回研究会(6月2日、東京) 参加者20名
- iii) 講習会「固体電気化学実験法入門」(3月28日、東京) 参加者14名
- iv) 電気化学会第84回大会シンポジウム「固体化学の基礎と応用—固体材料の合成・物性・反応性」
(3月29日～31日、東京)

v) 電気化学秋季大会シンポジウム「固体化学の新しい指針を探る」(9月10日～11日、長崎)

③表彰

第14回田川記念固体化学奨励賞授与

(9) ナノ界面・表面研究懇談会 主査：星 永宏 (千葉大学)

①講演会

i) 電気化学会第84回大会シンポジウム「ナノスケール界面・表面の構造とダイナミクス」

(3月25日～27日、東京) 参加者60名

ii) 電気化学秋季大会シンポジウム「ナノスケール界面・表面の構造とダイナミクス」

(9月10日～11日、長崎) 参加者50名

(10) 技術・教育研究懇談会 主査：綱島 克彦 (和歌山工業高等専門学校)

①講演会

電気化学会第84回大会シンポジウム「明日をひらく技術・教育シンポジウム」(3月25日、東京)

2017年秋季大会シンポジウム「明日をひらく技術・教育シンポジウム」(9月10日、長崎)

②公開講座

小中学生向け公開講座「化学おもしろ実験」(10月21～22日、東京高専)

③表彰

春季大会においてこれまで3回以上発表した東京高専専攻科、奈良高専専攻科、和歌山高専専攻科の学生各1名ずつに奨励賞を授与

(11) 有機電子移動化学研究会 主査：千葉 一裕 (東京農工大学)

①委員会・幹事会

総会・常任幹事会・拡大幹事会

②講演会

i) 日本化学会第97春季年会「有機電子移動化学」(3月16～19日、横浜) 参加者70名

ii) 「The 80th Birthday Trifecta in Organic Electrochemistry in Honor of Jean Lessard, Albert Fry, and Dennis Peters」米国電気化学会第231回大会(5月28日～6月2日、ニューオリンズ) 参加者50名

iii) 第41回有機電子移動化学討論会- エレクトロオーガニックケミストリー討論会(6月22日～23日、札幌) 参加者100名

iv) 第13回有機電子移動化学若手の会(6月23日～24日、小樽) 参加者50名

v) 「The Green Potential of Molecular Electrochemistry」第68回ISE年会(8月27日～9月1日、ロードアイランド、米国) 参加者50名

vii) 「第7回German-Japanese Symposium on Electrosynthesis」(9月14日～15日、マインツ、ドイツ) 参加者50名

viii) 「New Molecules - Synthesis, Fundamental Electron Transfer Properties and their Relationship with Molecular Action」第67回ISE年会

(8月21日～26日、ハーグ) 参加者50名

ix) 2017 電気化学秋季大会シンポジウム「有機レドックス化学が拓く新領域」(9月10日～11日、長崎) 参加者50名

③広報

ニュースレターの発行

(12) 溶液化学懇談会 主査：亀田 恭男 (山形大学)

①講演会

i) 電気化学会第84回大会シンポジウム「溶液化学の新しい展開」(3月25日～27日、大阪)

ii) 第40回溶液化学シンポジウム(10月18日～20日、姫路) 溶液化学研究会と共催

7. 会員状況

	個人	学生	名誉・ 終身	特別 法人	法人	賛助	専門研究	合計
平成28年度末	3,106	747	17	32	188	52	1,004	5,146
平成29年度末	3,052	1,011	19	32	187	41	0	4,336
対昨年度増減	▲54	354	2	0	▲1	▲11	▲1,004	▲810

8. 役員

(1) 理事

代表理事・会長	宇田川憲一	(東ソー(株))
代表理事・副会長	西方 篤	(東京工業大学)
理事・副会長	平井 良典	(旭硝子(株))
理事・副会長	辰巳砂昌弘	(大阪府立大学)
理事・副会長	村山 英樹	(三菱ケミカル(株))
理事(庶務担当)	斉藤美佳子	(東京農工大学)
理事(庶務担当)	今林慎一郎	(芝浦工業大学)
理事(会計担当)	小島 英理	(東京工業大学)
理事(会計担当)	矢吹 聡一	(産業技術総合研究所)
理事(編集担当)	片山 靖	(慶應義塾大学)
理事(編集担当)	入江 寛	(山梨大学)
理事	雨澤 浩史	(東北大学)
理事	石川 正司	(関西大学)
理事	板垣 昌幸	(東京理科大学)
理事	北川 雅基	(三菱ケミカル(株))
理事	清水 康博	(長崎大学)
理事	杉浦 隆	(岐阜大学)
理事	高東 修二	(東ソー(株))
理事	村越 敬	(北海道大学)
理事	吉田 直樹	(旭硝子(株))
理事	米沢 晋	(福井大学)
理事	渡辺 正義	(横浜国立大学)

(2) 監事

内山 俊一(埼玉工業大学)、柴田 正実(山梨大学)

(3) 編集委員長

内田 裕之(山梨大学)

(4) 顧問

大坂 武男(神奈川大学)、千歳 喜弘(日立マクセル(株))、桑畑 進(大阪大学)

(5) 参与

小浦 節子(千葉工業大学)、堀場 達夫(東京理科大学)

(6) 代議員

上田 幹人(北海道大学)、村越 敬(北海道大学)、葛西 重信(東北工業大学)、川田 達也(東北大学)、立花 和宏(山形大学)、伊吹山正浩(デンカ(株))、内田 裕之(山梨大学)、片山 靖(慶應義塾大学)、加藤 大(産業技術総合研究所)、菊池 政博(日本化学工業株)、小池あゆみ(神奈川工科大学)、小林 剛(電力中央研究所)、貞村 英昭(TDK(株))、高見 則雄((株)東芝)、竹原 雅裕(三菱ケミカル(株))、竹山 春子(早稲田大学)、田中 剛(東京農工大学)、中村 将志(千葉大学)、中村 龍平(理化学研究所)、松宮 正彦(横浜国立大学)、西尾 和之(首都大学東京)、

西田 哲朗 ((株) 東京テクニカ)、平山 雅章 (東京工業大学)、本間 敬之 (早稲田大学)、
山田 耕太(旭硝子 (株)) 山脇 幸男 (旭化成 (株))、湯浅 真(東京理科大学)、梅田 実(長岡技
術科学大学)、米沢 晋(福井大学)、市野 良一(名古屋大学)、今西 誠之(三重大学)、川崎 晋司
(名古屋工業大学)、鬼頭 賢信 (日本ガイシ (株))、小林 哲郎 ((株) 豊田中央研究所)、
山本 慶太 (FDK (株))、伊藤 隆 ((株) GSユアサ)、今西 哲士(大阪大学)、木下 肇 ((株)
KRI)、作花 哲夫(京都大学)、林 晃敏(大阪府立大学)、今中 信人(大阪大学)、大塚 利行(神
戸大学)、栄部比夏里 (産業技術総合研究所)、辻庸一郎(パナソニック (株))、林 秀考(岡山大学)、
邑瀬 邦明(京都大学)、八重 真治(兵庫県立大学)、平島 伸拓(デンカ (株))、小川 宏(東ソー (株))、
岡田 重人(九州大学)、春山 哲也(九州工業大学)、石川 正司(関西大学)、磯部 徹彦(慶應義塾
大学)、稲木 信介(東京工業大学)、栄長 泰明(慶應義塾大学)、北本 仁孝(東京工業大学)、
後藤 琢也(同志社大学)、小林 弘典 (産業技術総合研究所)、清水 康博(長崎大学)、城石 英伸
(東京工業高等専門学校)、早出 広司(東京農工大学)、直井 勝彦(東京農工大学)、錦 善則(デノ
ラ・ペルメレック (株))、根岸 明(産業技術総合研究所)、野平 俊之(京都大学)、藤本 慎司(大
阪大学)、星 永宏(千葉大学)、米谷 真人(東京大学)、松澤 幸一 (横浜国立大学)、安川 智之 (兵
庫県立大学)、山口 周(東京大学)、吉村 和記(産業技術総合研究所)

事業報告附属明細書

平成 29 年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」
第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、
附属明細書は作成しない。